

(特別支援学校教員免許状取得用)

平成29年度 佛教大学教員免許法認定講習・認定通信教育
実施要項

佛教大学通信教育課程

1. 目的

京都府内公立学校（京都市立学校を除く）の教職員を対象とした研修講座と連携し、特別支援教育に係る教員免許状の取得を促進することを目的とする。

2. 実施者

佛教大学通信教育課程

3. 受講対象者

京都府内（京都市を除く）の公立の幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校に勤務する現職の教員（講師を含む）で教育職員免許法第6条別表第7を根拠に特別支援学校教諭2種免許状の取得の対象となる方。

ただし、受講科目の決定にあたり既修得単位がある場合および特別支援学校教諭免許状の申請にあたり不明な点が生じた場合は、事前に京都府教育委員会の履修指導を受けてください。

4. 受講料等

受講料 1単位 6,000円（受講料にはテキスト、補助教材の費用を含みます。）

※開講単位数は「8. 開設科目・定員・場所」(p. 2) 参照

※受講料は、受講手続が完了後に請求書を送付します。

5. 受講期間

①	「障害教育総論」(テキスト履修)	平成29年8月3日 ～ 平成30年2月7日
②	「病弱教育総論」(スクーリング履修)	「8. 開設科目・定員・場所」(p. 2) 参照
③	「重複・発達障害教育総論」(SR履修)	

※②③は京都府総合教育センターの研修講座と連携し開講しております。

6. 受講申込み

1) 受講申込手続き

実施要項の内容を充分承知したうえ、以下の書類を作成・準備し、申し込み期間内に「佛教大学通信教育課程 免許法認定通信教育係」までご郵送ください。

①平成29年度 佛教大学教員免許法認定講習・認定通信教育 受講申込書（様式1）

②教員免許状授与証明書もしくは教員免許状のコピー

「病弱教育総論」「重複・発達障害教育総論」は、京都府総合教育センターの研修講座と連携し開講しております。そのため本学で受講を希望する方は、本学の受講申込みとあわせて京都府総合教育センターでの受講申込みが必要となります。

本講座受講を希望される方で、京都府総合教育センターへの申込みをされていない方は、至急京都府総合教育センターへお問い合わせください。

2) 申込期間 ※申込みは必着となります。

①	「障害教育総論」(テキスト履修)	7月7日(金) ~ 8月30日(水)
②	「病弱教育総論」(スクーリング履修)	7月7日(金) ~ 8月21日(月)
③	「重複・発達障害教育総論」(SR履修)	7月7日(金) ~ 8月2日(水)

3) 申込み先

佛教大学通信教育課程 免許法認定通信教育係

〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96

7. 受講者の許可

受講許可者には受講許可証を発行いたします。

定員超過により、ご希望に添えない場合には、その旨の通知をします。

8. 開設科目・定員・場所

施行規則の科目区分等			開講科目名 (新規開講検討)	開講 単位	履修 方法	定員	開講日程 開講場所
第一欄	特別支援教育の 基礎理論に関する科目		障害教育総論	1	T	100	
第二欄	特別支援 教育領域 に関する 科目	・心身に障害のある 幼児、児童又は 生徒の心理、生理 及び病理に関する 科目	知的障害教育総論	1	S	—	次年度開講予定
		・心身に障害のある 幼児、児童又は 生徒の教育課程 及び指導法に関する 科目	肢体不自由教育総論	1	S	—	次年度開講予定
			病弱教育総論	1	S	90	8月21日(月) 8月22日(火) 8月24日(木) 場所: 二条キャンパス
第三欄	免許状に 定められることとなる 特別支援 教育領域 以外の 領域に関する 科目	・心身に障害のある 幼児、児童又は 生徒の心理、生理 及び病理に関する 科目 ・心身に障害のある 幼児、児童又は 生徒の教育課程 及び指導法に関する 科目	重複・発達障害教育総論	2	SR	90	8月2日(水) 8月4日(金) 8月9日(水) 場所: 二条キャンパス

※本講習のみで教員免許状の申請を行う場合、上記5科目すべての単位を修得することが必要です。

9. スクーリング時間割 ※講座の時間割は予定のため、変更となることがあります。

◆重複・発達障害教育総論

開講日	1 講時 10:30～12:00	2 講時 13:00～14:30	3 講時 14:40～16:10	4 講時 16:20～17:00
8 月 2 日(水)	発達障害			
8 月 4 日(金)	重複障害			
8 月 9 日(水)		総 括		
8 月 18 日(金)までに自宅でのテキスト学習後、レポートを提出				

※8 月 2 日（水）授業終了後にガイダンスを行います。

◆病弱教育総論

開講日	1 講時 10:30～12:00	2 講時 13:00～14:30	3 講時 14:40～16:10	4 講時 16:20～17:00
8 月 21 日(月)	病 弱			
8 月 22 日(火)	病 弱			
8 月 24 日(木)		総括 ・ 単位認定試験		

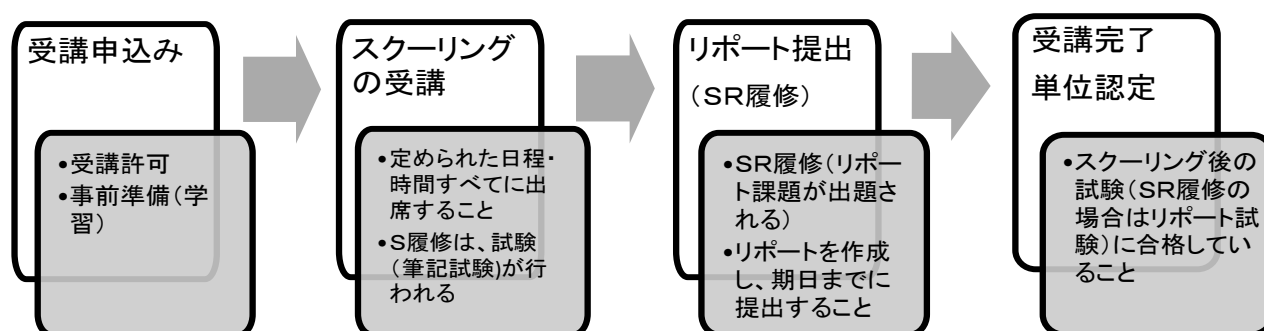
※8 月 21 日（月）授業終了後にガイダンスを行います。

10. 履修方法・履修の流れ

1) 「スクーリング履修」(S / SR 履修)

- 科目ごとに指定された時間数分、教室で教員から直接講習を受けます。指定の講習時間分の出席に加え、授業最終日に実施される試験（SR 履修の場合は、レポート試験）を受け、合格すると履修完了となります。

〔履修の流れ〕

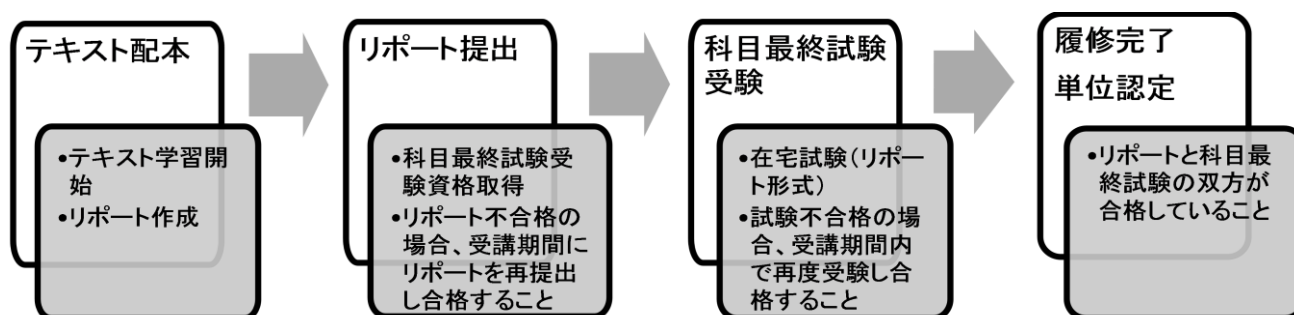


2) 「テキスト履修」(T 履修)

- 科目ごとに指定されたテキスト（印刷教材等）を読み、レポートを作成・提出し添削指導を受けることが授業に相当します。科目最終試験（在宅試験）を受け、合格すると履修完了となります。

- ・テキスト（印刷教材等）は受講許可証や補助教材とともに、現住所に送付します。
- ・履修は、テキスト（印刷教材等）を読み、シラバスに課された設題、学習の要点に基づいてレポートを作成します。作成したレポートを提出したのち、科目最終試験（在宅レポート試験）を受験します。
- ・科目最終試験の問題は、レポート受理後、個別に通知します。

〔履修の流れ〕



11. 履修期間・単位の認定

1) 履修期間

①「スクーリング履修」(S/SR履修)

スクーリング開講日に定められた時間数分を受講してください。スクーリング終了後に課される試験やレポートについては、講座ごとに実施方法等が異なる場合があります。担当教員の指示に従ってください。

スクーリングを遅刻・欠席した場合、授業を補完するための措置は行ないません。

また、不合格となった場合、補講等を行いません。

②「テキスト履修」(T履修)

添削指導を受けるレポートの提出期間は毎月1～7日（消印有効）となります。レポートの受理をもって、科目最終試験（在宅試験）の受験を許可します。科目最終試験の提出期間はレポート試験同様、毎月1～7日（消印有効）となります。

最終提出期日は以下のとおりとなります。それまでにレポートと科目最終試験の双方が合格するように学習を進めてください。

- ・レポート提出：平成30年1月1～7日（消印有効）
- ・科目最終試験：平成30年2月1～7日（消印有効）

2) 単位の認定

単位の認定は、原則、全科目、平成30年3月25日をもって行います。

テキスト履修科目については、レポートと科目最終試験（在宅レポート試験）を最終期限までに提出し、双方が合格することにより単位を認定します。

スクーリング履修科目については、スクーリングに出席し、試験（レポート試験）に合格することにより、1科目あたりに定められている単位を認定します。

単位認定を受けた科目の証明として、「学力に関する証明書」を発行します。

12. その他

1) テキスト履修のテキスト発送は、受講受付が完了しだい順次行います。

またSR履修のテキストは開講初日の事務連絡の際に配付します。

2) 受講にあたっての留意事項などは、受講許可通知の際に連絡いたします。

3) 本講習の情報は、本学通信教育課程ホームページでもお知らせしますので、ご覧ください。

【問い合わせ先】

佛教大学 通信教育課程 免許法認定通信教育係

〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96

電話：075-491-0239